＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	元気な家
グループの名称	住生活の変化に対応できる家の会
直近採択グループ番号	06-0385-0639

（グループ代表者）

代表者名	衣川　充治　　代表者印
代表者所属先	カオル建設株式会社
代表者所在地	広島県広島市南区仁保新町一丁目7番22号
代表者電話番号	082-288-7708

（グループ事務局）

事務局事業者名	広島ランバーテック株式会社
事務局担当者名	小畠　朋子　　印
事務局郵便番号	738-0021
事務局所在地	広島県廿日市市木材港北6番23号
事務局電話番号	0829-32-6955
事務局FAX	0829-32-3094
事務局担当者E-mail	hiroshimalumbertec@gmail.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	元気な家
２．グループの名称(必須)	住生活の変化に対応できる家の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0385-0639
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	広島県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	衣川　充治
７．グループ代表者の所属先(必須)	カオル建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	広島県広島市南区仁保新町一丁目7番22号
９．グループ代表者電話番号(必須)	082-288-7708
１０．グループ事務局事業者名(必須)	広島ランバーテック株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小畠　朋子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	738-0021
１３．グループ事務局所在地(必須)	広島県廿日市市木材港北6番23号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0829-32-6955
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0829-32-3094
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hiroshimalumbertec@gmail.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	原木供給事業者が海外で、必要とされる本社の法人登記事項証明書及び念書の入手が不可能であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	26	
Ⅵ．施工	21	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	広島県産材檜	広島	広島県産材産地証明制度	1	国内
	広島県産材杉	広島	広島県産材産地証明制度	1	国内
	ハイブリッド・ビーム（杉）	広島	合法木材証明制度	3	国内
	ハイブリッド・ビーム（米松）	国外	合法木材証明制度	3	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		16	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	16	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		11	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	11	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		18	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	18	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	確定物件を優先し、先着順とする。原則1工務店につき1棟と平等に配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	7	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	7	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外で、必要とされる本社の法人登記事項証明書及び念書の入手が不可能であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 1	広島県森林組合連合会		730-0017	広島県広島市中区鉄砲町4番1号	082-228-5111
34	Ⅰ － 2	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
34	Ⅰ － 3	広島林産中市協同組合		731-3411	広島県山県郡安芸太田町大字穴453番1号	0826-23-0236
34	Ⅰ － 4	株式会社山崎木材		729-5501	広島県庄原市東城町小奴可214番地2	0847-75-0077
33	Ⅰ － 5	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番10号	086-222-7671
33	Ⅰ － 17	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1番地	0867-42-0602
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
34	Ⅱ － 7	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町下甲立224番地の1	0826-45-2451
33	Ⅱ － 8	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
34	Ⅱ － 9	宮迫木材株式会社		728-0202	広島県三次市布野町下布野84番地2	0824-54-2011
33	Ⅱ － 10	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	0867-42-1100
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
34	Ⅲ － 7	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町下甲立224番地の1	0826-45-2451
33	Ⅲ － 10	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	0867-42-1100
34	Ⅲ － 11	広島ランバーテック株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北6番23号	0829-32-6955
34	Ⅲ － 12	株式会社小林秀商店		733-0011	広島県広島市西区横川町1丁目7番4号	082-231-4293
13	Ⅲ － 13	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
14	Ⅲ － 14	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4丁目33番1号	045-521-6161
34	Ⅲ － 15	大林製材株式会社		731-0201	広島県広島市安佐北区大林1丁目16番40号	082-818-2410
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
34	Ⅳ － 11	広島ランバーテック株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北6番23号	0829-32-6955
34	Ⅳ － 16	中国木材株式会社　郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626-2	0823-77-2223
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
34	Ｖ － 18	カオル建設株式会社		734-0024	広島県広島市南区仁保新町一丁目７番２２号	082-288-7708	○	
34	Ｖ － 19	株式会社沖田		730-0053	広島県広島市中区東千田町二丁目３番１７号	082-243-1101	○	
34	Ｖ － 20	旭ホームズ株式会社		731-5101	広島県広島市佐伯区五月が丘二丁目8番26号	082-941-1211	○	
34	Ｖ － 21	株式会社アスリート		737-0112	広島県呉市広古新開七丁目42番28号	0823-74-9006	○	
34	Ｖ － 22	有限会社D･Uコダ		732-0062	広島県広島市東区牛田早稲田四丁目２番６号	082-227-9333	○	
34	Ｖ － 24	不動開発建設株式会社		731-5124	広島県広島市佐伯区皆賀三丁目２２番１８号	082-923-3353	○	
34	Ｖ － 25	宮脇建設株式会社		720-1704	広島県神石郡神石高原町下豊松８６５番地	0847-84-2206	○	
34	Ｖ － 26	株式会社　ラーバン		731-5102	広島県広島市佐伯区五日市町大字石内９４３番地1	082-926-4188	○	
34	Ｖ － 28	株式会社KOUKEN		733-0843	広島県広島市西区井口鈴が台二丁目５番１８号	082-208-2444	○	
34	Ｖ － 30	株式会社棚田工務店		737-0903	広島県呉市焼山西三丁目１９番２１号	0823-33-6677	○	
34	Ｖ － 32	株式会社　ゴジョウ		731-5108	広島県広島市佐伯区石内南一丁目２１番１１号	082-941-7615	○	
34	Ｖ － 33	株式会社アロウズ		731-5128	広島県広島市佐伯区五日市中央三丁目１番１号	082-943-5439	○	
34	Ｖ － 35	CAF垂井俊郎建築設計事務所		732-0048	広島県広島市東区山根町28番22号801	082-264-2302	○	
34	Ｖ － 36	株式会社なごし住宅		738-0033	広島県廿日市市串戸四丁目４番51号	0829-32-1130	○	
34	Ｖ － 37	段原建設有限会社		732-0068	広島県広島市東区牛田新町三丁目２４番８号	082-228-7091		○
34	Ｖ － 38	株式会社　住研社		731-5136	広島県広島市佐伯区楽々園二丁目１番３０号	082-943-4550	○	
34	Ｖ － 39	株式会社　住宅デザイン研究所		730-0051	広島県広島市中区大手町二丁目５番１１号	082-541-3100	○	
34	Ｖ － 41	かんくう建築デザイン		731-0103	広島県広島市安佐南区緑井4丁目32-12コーポ辰本102	082-870-2023	○	
38	Ｖ － 42	ROOT2建築設計事務所		790-0853	愛媛県松山市上市1-2-12	089-933-9369	○	
34	Ｖ － 43	有村建築事務所		737-0811	広島県呉市西中央3丁目19-5	0823-21-4031	○	
34	Ｖ － 44	株式会社水谷建築設計		734-0011	広島県広島市南区宇品海岸2丁目１番25-１号	082-250-7072		○
34	Ｖ － 45	有限会社フロムファースト設計事務所		732-0023	広島県広島市東区中山東3丁目2-13-203	082-280-0875	○	
34	Ｖ － 46	小河元典建築設計事務所		737-0112	広島県呉市広古新開六丁目2番19号	0823-75-0115		○
34	Ｖ － 47	有限会社橋本建築設計事務所		737-0112	広島県呉市広古新開二丁目17番16号	0823-74-7932	○	
34	Ｖ － 48	株式会社T.N.A		731-4215	広島県安芸郡熊野町城之堀4-16-29	082-225-8595	○	
34	Ｖ － 49	木構造設計		734-8570	広島県広島市南区出島1丁目21番15号	082-254-3235	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							21	○	○
34	Ⅵ - 18	78718	カオル建設株式会社		734-0024	広島県広島市南区仁保新町一丁目7番22号	082-288-7708	○	
34	Ⅵ - 19	78809	株式会社沖田		730-0053	広島県広島市中区東千田町二丁目3番17号	082-243-1101	○	
34	Ⅵ - 20	78735	旭ホームズ株式会社		731-5101	広島県広島市佐伯区五月が丘二丁目8番26号	082-941-1211	○	
34	Ⅵ - 21	78785	株式会社アスリート		737-0112	広島県呉市広古新開七丁目42番28号	0823-74-9006	○	
34	Ⅵ - 22	78894	有限会社D･Uコダ		732-0062	広島県広島市東区牛田早稲田四丁目2番6号	082-227-9333	○	
34	Ⅵ - 23	78828	株式会社木ノ節建創		733-0833	広島県広島市西区商工センター八丁目6番23号	082-961-5535	○	
34	Ⅵ - 24	78869	不動開発建設株式会社		731-5124	広島県広島市佐伯区皆賀三丁目22番18号	082-923-3353	○	
34	Ⅵ - 25	78829	宮脇建設株式会社		720-1704	広島県神石郡神石高原町下豊松865番地	0847-84-2206	○	
34	Ⅵ - 26	78761	株式会社 ラーバン		731-5102	広島県広島市佐伯区五日市町大字石内943番地1	082-926-4188	○	
34	Ⅵ - 27	78815	株式会社先家建設		737-0004	広島県呉市阿賀南一丁目4番20号	0823-73-3066	○	
34	Ⅵ - 28	78784	株式会社KOUKEN		733-0843	広島県広島市西区井口鈴が台二丁目5番18号	082-208-2444	○	
34	Ⅵ - 29	78798	株式会社フェイス･ワン		731-5112	広島県広島市佐伯区美鈴が丘南一丁目1番12号	082-927-0714	○	
34	Ⅵ - 30	78819	株式会社棚田工務店		737-0903	広島県呉市焼山西三丁目19番21号	0823-33-6677	○	
34	Ⅵ - 31	78845	射矢建設		731-0152	広島県広島市安佐南区毘沙門台四丁目11番17号	082-877-5208	○	
34	Ⅵ - 32	78752	株式会社 ゴジョウ		731-5108	広島県広島市佐伯区石内南一丁目21番11号	082-941-7615	○	
34	Ⅵ - 33	78787	株式会社アロウズ		731-5128	広島県広島市佐伯区五日市中央三丁目1番1号	082-943-5439	○	
34	Ⅵ - 34	78832	建築なかがわ株式会社		731-5115	広島県広島市佐伯区八幡東一丁目36番2号	082-208-5222	○	
34	Ⅵ - 35	78711	CAF垂井俊郎建築設計事務所		732-0048	広島県広島市東区山根町28番22号801	082-264-2302	○	
34	Ⅵ - 36	78795	株式会社なごし住宅		738-0033	広島県廿日市市串戸四丁目4番51号	0829-32-1130	○	
34	Ⅵ - 37	78860	段原建設有限会社		732-0068	広島県広島市東区牛田新町三丁目24番8号	082-228-7091		○
34	Ⅵ - 38	78768	株式会社 住研社		731-5136	広島県広島市佐伯区楽々園二丁目1番30号	082-943-4550	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
34	Ⅵ － 18	78718	カオル建設株式会社	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 19	78809	株式会社沖田	12 戸	14 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 20	78735	旭ホームズ株式会社	11 戸	11 戸	2 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 21	78785	株式会社アスリート	45 戸	45 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 22	78894	有限会社D・Uコダ	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 23	78828	株式会社木ノ節建創	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 24	78869	不動開発建設株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 25	78829	宮脇建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 26	78761	株式会社 ラーバン	2 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 27	78815	株式会社先家建設	2 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 28	78784	株式会社KOUKEN	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 29	78798	株式会社フェイス・ワン	10 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 30	78819	株式会社棚田工務店	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 31	78845	射矢建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 32	78752	株式会社 ゴジョウ	24 戸	22 戸	7 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
34	Ⅵ － 33	78787	株式会社アロウズ	5 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 34	78832	建築なかがわ株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 35	78711	CAF垂井俊郎建築設計事務所	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
34	Ⅵ － 36	78795	株式会社なごし住宅	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
34	Ⅵ － 37	78860	段原建設有限会社	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
34	Ⅵ － 38	78768	株式会社 住研社	27 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
34	Ⅶ － 11	広島ランバーテック株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北6番23号	0829-32-6955
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
34	Ⅷ － 11	広島ランバーテック株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北6番23号	0829-32-6955
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）元気な家	（地域型住宅供給対象地域）広島県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）住生活の変化に対応できる家の会	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0385-0639	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・構造の性能については地震に対して壁量を最低でも建築基準法の1.25倍以上確保し、余震・本震における安全性を考慮して、壁量を建築基準法の1.5倍程度を推奨する。 ・寒暖差のある山間部、沿岸部の瀬戸内地域性を考慮し、BEI（設計一次エネルギー消費量÷基準一次エネルギー消費量）≦0.9を仕様とする。また、BEI（設計一次エネルギー消費量÷基準一次エネルギー消費量）≦0.85を推奨する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・瀬戸内海沿岸部や河川の近傍では軟弱地盤地域が多く存在しているため、地盤調査を実施し、建物に応じた必要地耐力を確保する。 ・液状化の恐れのある地域においては対策を検討する。 ・地震の被害の影響が懸念される地域性を考慮し、材料強度を確保するために通柱や接合部の断面欠損の大きい箇所は金物仕口を使用する。（大壁納まりの部分のみ） ・施工時の転落防止および耐震性を上げるため、床の水平耐力を合板で確保する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	空気の流れを考慮して建具やサッシの形状と配置を計画する。また街並みに調和した外観・配色に配慮する。	◎
④ ①～③の背景	・ゲリラ豪雨や台風並みの爆弾低気圧による被害が起きている。 ・南海トラフ地震及び広島近隣地域の断層（五日市断層、岩国断層）や四国山地の中央構造線断層の被害の影響が懸念される。 ・沿岸部では埋立地が多く弱い地盤が存在するため、耐震性の強い家が必要である。 ・高温多湿な地域であることから通風や採光を考慮した家作りが必要である。 ・内陸部や山間部では寒暖差が激しいため断熱性能の高い住宅が求められる。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・居住者のライフスタイルの変化等を予測して、間取りの変更が可能な措置を推奨する。 ・住宅設備等におけるダクトや排水経路を考慮し性能を担保する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：化粧材を除く主要構造部においては乾燥材かつ105角以上を標準仕様にする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：標準プランに基づいて断熱材とサッシ、その他建材の標準仕様カタログの見直しをする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネ設備・断熱材・サッシを中心とした、標準仕様カタログの見直しをする。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材や省エネ設備の商品群を絞ることにより、集中購買でコストダウンを行う。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材調達においてプレカット会社が合理的提案を施工事業者に行い、施工事業者の負担を減らす。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内に生産合理化委員会を設置する。断熱材・羽柄材・合板の工場加工を勧める。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：新しい工法や新商品、制度等の情報を収集し、グループ内に情報を発信する。また、施工事業者の負担軽減の為に提出書類等の助言や指導を行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：維持管理・劣化の軽減・断熱施工のマニュアルを作成し、各施工事業者の施工体制の標準化を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工中現場の段階ごとの写真を履歴情報として保存し、施主が確認できる体制とする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：建築主に分かり易い見積もりを提出するため、見積の一式表示を避け、数量・長さ等を明確に表示するとともに、建材住器においては品番や定価も記載することとする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループのホームページを活用し、現場見学会等の案内や活動報告を行う。 建築現場にはグループ名を記載した、のぼり旗を設置し、施工事業者や納材業者の現場マナーの意識向上を図る事により信頼性を高める。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：打ち合わせ時間削減や段取り効率アップのための標準仕様書を作成し、労働時間の短縮を図る。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：該当ありません	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：該当ありません	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：現場単位でのKY活動の実施をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		羽柄材・床・野地のプレカットの提案をし、現場のごみ削減に取り組む。			◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）元気な家	（地域型住宅供給対象地域）広島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住生活の変化に対応できる家の会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0385-0639	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報は紙ベースの保管ではなく、電子媒体で保存する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：設計図書の蓄積だけでなく、施工中の写真やリフォーム時の内容を登録し、資産価値の維持に活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にいえかるてのユーザーIDを届け出してもらい、事務局で蓄積確認が出来る体制にする。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅の維持保全計画を高度省エネ住宅にも適用する	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修・点検の内容と写真を履歴情報に登録する	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にいえかるてのユーザーIDを届け出してもらい、蓄積確認が出来る体制にする。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループとして建築主に向けたメンテナンス相談会を年に1回実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：各施工業者のイベント等において端材利用で棚、椅子等の製作のアドバイスをする。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：該当ありません	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：維持管理委員会を設立し、各施工事業者の維持管理手法を学ぶ研修会を企画する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：地域型住宅においていえかるてのメール配信設定により、施工事業者に定期点検および補修時期を知らせ、実施を促す。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員の倒産廃業時は、事務局で代替業者の斡旋窓口となる。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：保険事故の大半は雨水侵入であるため、住宅保証機構㈱に施工注意事項研修を依頼する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			構成員にインスペクション研修の受講を勧める。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：補助対象現場を利用した現場研修を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：床下部分が確認できるように、点検口を設ける。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：設計図面で事務局が確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：事務局中心にグループ全体で職人の紹介等を行い、職人の調整等の連携を図る。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：施工事業者の長期優良住宅やゼロ・エネルギー住宅の取り組みに対しての意識付けと講習会・勉強会等の参加を事務局で計画し促す。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：前工程の品質確認ができる多能工の育成に取り組む。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　44		今年度の参加目標人数　3	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　5	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局として未受講者リストを作成し、技術者講習会の開催日を各構成員に配信する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：現場作業の軽減のためにプレカット会社で部材梱包の見える化を行う。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：高い浸透性能のあるアミパネルや厚さ36ミリのCLT（Aパネ工法）に取り組む。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			プレカット端材や現場端材をバイオマス資源と捉え、循環資源の有効活用につなげる			◎

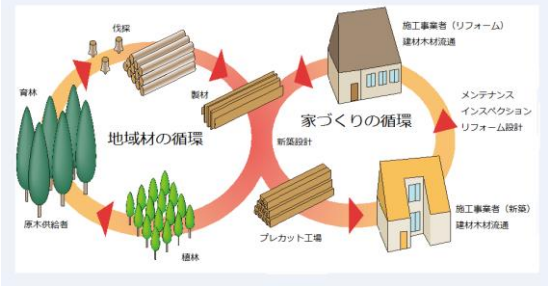
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）元気な家	（地域型住宅供給対象地域）広島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住生活の変化に対応できる家の会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0385-0639	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台；広島県産材産地証明制度（広島）の広島県産材檜、 合法木材証明制度（国産材）の檜 柱；広島県産材産地証明制度（広島）の広島県産材檜、 広島県産材産地証明制度（広島）の広島県産材杉、 合法木材証明制度（国産材）、 合法木材証明制度（広島）のハイブリッド・ビーム（杉）、合法木材証明制度（国外）のハイブリッド・ビーム（米松） 梁・桁；広島県産材産地証明制度（広島）の広島県産材杉、 合法木材証明制度（国産材）、 合法木材証明制度（外材）、 合法木材証明制度（広島）のハイブリッド・ビーム（杉）、合法木材証明制度（国外）のハイブリッド・ビーム（米松）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 フロー図は国内の地域材の循環を示す。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局が原木供給業者または製材業者の毎月の価格と供給情報を取り施工事業者と共有する。在庫確保のために施工事業者の工程情報を取り先行発注と在庫調整を行う。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：定期的に製材業者、材木屋との価格情報を共有する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：定期的に製材業者、材木屋と需要の情報交換をする。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域に合ったパッシブデザイン（軒の出や日射・風）を考慮した外観に取り組む。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：防犯対策と高齢化対策として導線・間仕切りが可変性のある取り組みをする。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：街並みに調和した外観形状・配色を検討する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室の提案をする。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		広島県の森林保全活動のために、植樹⇒育樹⇒活樹の循環を知ってもらうための体験ツアーを企画する。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	イベント等において震災地の特産品をPRする。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	グループメンバーから、被災地への寄付を募る。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）元気な家	（地域型住宅供給対象地域）広島県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住生活の変化に対応できる家の会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0385-0639	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

●認定低炭素住宅
平成28年省エネルギー基準に比べ、住宅の省エネルギー削減率（R0）を10％以上とする。

建具、設備機器等の性能は、下記を推奨する。
外部建具U値　：　4地域　3.49以下　　5.6地域　4.65以下
外部建具η値　：　0.32以下

照明器具　：　白熱灯を使用しない
換気設備　：　比消費電力　0.30以下
給湯設備　：　エコキュートの場合、年間給湯保温効率又は年間給湯効率3.0以上

●性能向上計画認定住宅
外皮性能は、平成28年省エネルギー基準と同等の水準、
一次エネルギー消費量は、設計一次エネルギー消費量（家電・OA機器等を除く）/基準一次エネルギー消費量（家電・OA機器等を除く）≦0.9　とする。

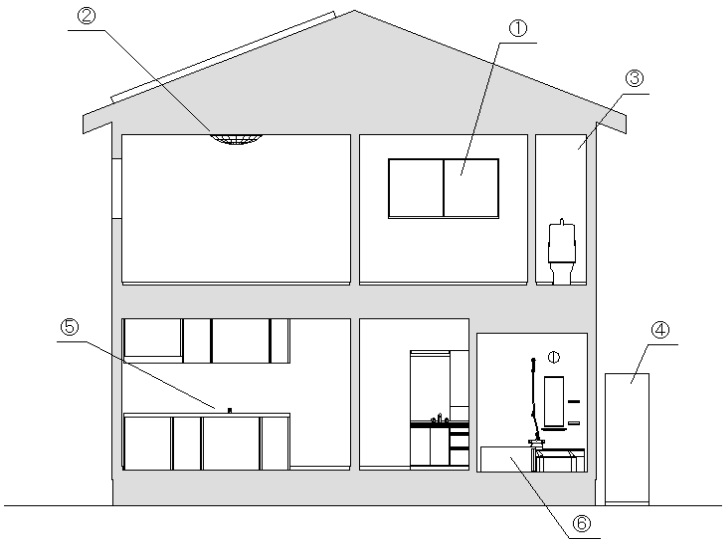
建具、設備機器等の性能は、下記を推奨する。
外部建具U値　：　4地域　3.49以下　　5.6地域　4.65以下
外部建具η値　：　0.32以下

照明器具　：　白熱灯を使用しない
換気設備　：　比消費電力　0.30以下
給湯設備　：　エコキュートの場合、年間給湯保温効率又は年間給湯効率3.0以上

●ゼロ・エネルギー住宅
平成28年省エネルギー基準に比べ、外皮平均熱貫流率（UA値）を0.6以下（目標UA値0.57以下）、住宅の全体での一次エネルギー削減率（R）を100％以上（目標105％以上）、
太陽光発電を除く一次エネルギー削減率（R0）を20％以上（目標25％以上）とし、BELSで★★★★★を取得する。

建具、設備機器等の性能は、下記を推奨する。
外部建具U値　2.33以下
外部建具η値　0.32以下

照明器具　：　白熱灯を使用しない
換気設備　：　比消費電力　0.10以下
給湯設備　：　エコキュートの場合、年間給湯保温効率又は年間給湯効率3.0以上
給湯配管　：　ヘッダー方式（ヘッダー分岐後のすべての配管径が13A以下のもの）
浴槽　　：　高断熱浴槽



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。